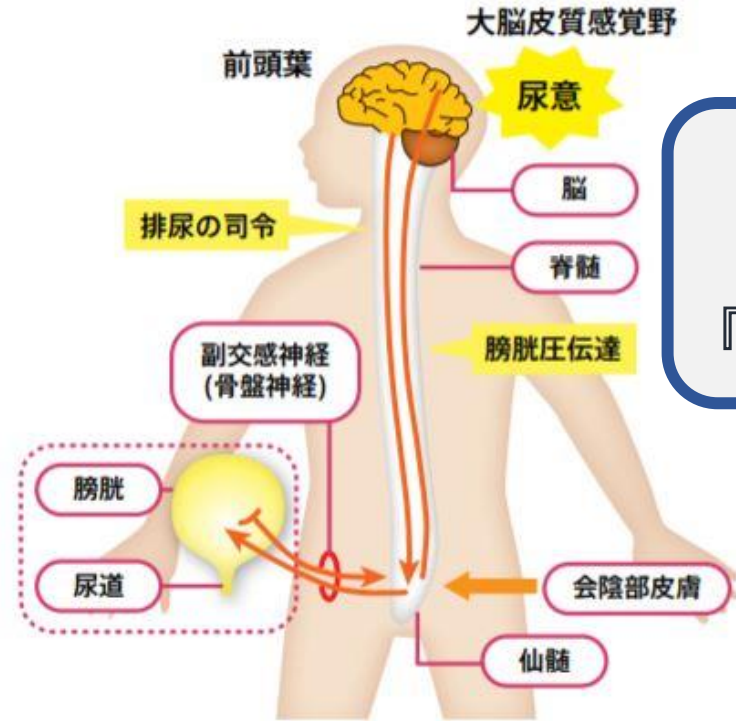
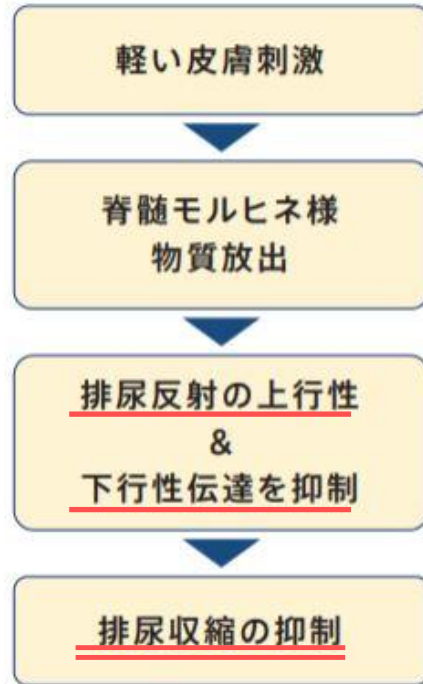


研究 Report

A gentle mechanical skin stimulation technique for inhibition of micturition contractions of the urinary bladder. Harumi Hotta, Koichi Masunaga, Shogo Miyazaki, Nobuhiro Watanabe, Yutaka Kasuya. Autonomic Neuroscience: Basic and Clinical 167(2012) 12-20



膀胱収縮をおこす神経回路と皮膚刺激の作用



2つの神経伝達エラーを抑制！
『尿がたまった』『膀胱の収縮』

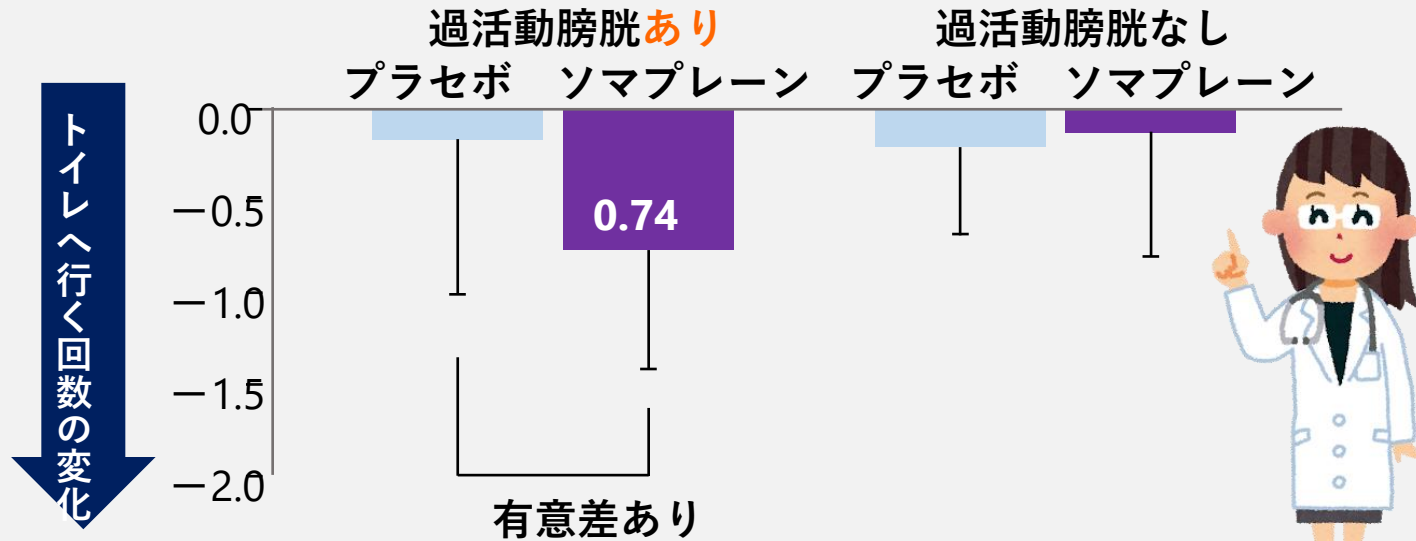


東京都健康長寿医療センター泌尿器科
東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究

排尿障害への新たなアプローチ堀田晴美第139回老年学・老年医学公開講座紹介します！高齢者にやさしい最新医療
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター編集・発行P.45 図8（一部改編）

研究・論文 レポート (東京都健康長寿医療センター)

対 照 : 夜間頻尿の高齢女性 (79-89歳) 24人
 試験デザイン : ランダム化二重盲検クロスオーバー比較試験 (プラセボ対照)
 主要評価項目 : 夜間の排尿回数 (排尿日誌を使用)
 介入方法 : 就寝前に1分間の会陰部をセルフケア刺激を3日間



過活動膀胱の方に
 ソマプレーンで
 3日間 会陰部を刺激すると
 使用前に比べて
 平均0.74回
 夜間にトイレへ行く
 回数が減少しました。

【論文】

A gentle mechanical skin stimulation technique for inhibition of micturition contractions of the urinary bladder.
 Harumi Hotta, Koichi Masunaga, Shogo Miyazaki, Nobuhiro Watanabe, Yutaka Kasuya.
 Autonomic Neuroscience: Basic and Clinical 167(2012) 12-20

研究・論文 レポート (常葉大学 健康プロデュース学部)

～『ソマプレーン』で整える自律神経～

常葉大学 健康プロデュース学部 教授 星川 秀利 先生

自律神経のバランスが崩れ、交感神経活動が活発な状態が続くと様々な疾病が引き起こされます。そのため、崩れたバランスを整えることが大切ですが、自律神経は意識的にコントロールできません。

しかし 『ソマプレーン』を用いた顔へのやさしい皮膚刺激によって副交感神経活動を活発にできることが、私達の研究で明らかになりました。

顔を心地よい強さとスピードで皮膚刺激することで
身体のリラックスを手軽に得ることができます。

